

トールーズ・エポーク Henri de Toulouse-Lautrec
《キャバレーのリス・ボレ・フリマラン》(部分) 1893年 リトグラフ
Aristide Bruant, dans son cabaret, original work altered,
1893, Lithograph
《舞・モーリス・ギョーレルのメニュー・カード》(部分) 1896年 リトグラフ
Crocodille, menu Maurice Gilbert, original work altered,
1896, Lithograph

されど、
人生は美しい

Toulouse- Lautrec

Elegance of the Master of the Belle Époque

フィロス・コレクション

ロートレック展 時をつかむ線

Single source exhibition organized in collaboration
with PAN Art Connections

2025 1.18 Sat. - 4.6 Sun.

休館日：月曜日 (ただし2/24は開館)、2/25(火)

開館時間：9:00 - 17:00 (入場は16:30まで)

主催：松本市美術館、テレビ信州
協賛：光村印刷
協力：NX日本通運、日本貨物航空

後援：信濃毎日新聞社、市民タイムス
企画協力：日テレイベント、日本テレビサービス



松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811
長野県松本市中央4-2-22
TEL. 0263-39-7400

<https://matsumoto-artmuse.jp/>



19世紀末フランスを代表する画家、アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック(1864-1901年)の展覧会です。南フランスの伯爵家の息子として生まれたロートレックは、幼いころから絵を描くことに関心を抱いていました。13歳のときに左脚を、14歳で右脚を骨折、以降下半身の成長が止まり、絵画に専念するようになります。1884年頃からパリのモンマルトルにアトリエを構え、そこに生きる歌手や芸人、娼婦たちの姿を描き、なかでも素早い描線と大胆な構図を活かしたポスターが一世を風靡。飲酒や

放蕩な生活のために肉体と精神を害し、療養の末、36歳で亡くなりました。本展は、ロートレックによる紙作品の個人コレクションとしては世界最大級と言われるフィロス・コレクションより約240点をご紹介します。コレクションの特徴である素描作品に始まり、ポスターを中心とする版画作品、雑誌や書籍のための挿絵、ロートレックが家族や知人にあてた手紙、私的な写真など、画家に肉薄した作品と資料を展示します。



第1章 素描 Chapter 1: Drawings

鉛筆やペンなどモノクロの線による素描は、画家のありのままの視線、息づかいを直に感じることが出来る絵画といえます。版画と異なり、この世に1点しか存在しない素描。第1章では、フィロス・コレクションの核であり、ロートレック芸術の真髄に迫る、貴重な素描をまとめてご紹介します。



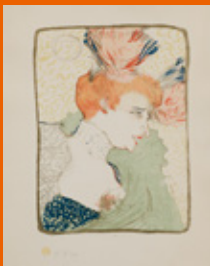
《騎手》1879-81年
ペン、インク/紙
Cavalier, 1879-81,
Pen and ink on paper

第2章 ロートレックの世界

—カフェ・コンセル、ダンスホール、キャバレ……
Chapter 2: The World of Toulouse-Lautrec
—Café-Concert, Guinguette, Cabaret...

1880年代以降に一大歓楽街・娯楽の発信地となったモンマルトルで、ロートレックは、キャバレやダンスホールに通いつめ、その周辺に生きる都市の人々をくり返し描くようになります。本章では、カフェ・コンセルや劇場など、ロートレックが描いた世紀末パリの大衆文化を伝える作品を展示します。

《マルセル・ランデル嬢の胸像》1895年 リトグラフ
Mademoiselle Marcelle Lender, en buste, 1895, Lithograph



第3章 出版 Chapter 3: Publications

—書籍のための挿絵、雑誌、歌曲集
—Book Covers, Magazine Illustrations, Sheet Music Covers

ロートレックが版画を提供した出版メディアは、大衆的で娯楽性の高い雑誌から限られた愛好家向けの書籍まで、その傾向や購買層は多岐にわたります。風刺週刊誌『ル・リール』、版画集『彼女たち』、書籍『博物誌』、版画雑誌『レスタンプ・オリジナル』など、版画ならではの表現をご覧ください。



『レスタンプ・オリジナル』誌表紙 1893年 リトグラフ
Couverture de "Estampe originale", 1893
Lithograph

第4章 ポスター Chapter 4: Posters

ロートレックの代名詞ともいえるポスター。生涯において約30点を制作しています。ポスターは屋外に掲示されるため、破損や変色などの劣化により当初の姿をとどめていないことが多い中、フィロス・コレクションは状態の良いものを厳選し、さらに第三者が文字入れをする前の刷りをおもに収集しています。そのため、ロートレック自身のデザインをオリジナルに近い状態で鑑賞することができます。



右上/《ディヴァン・ジャポネ》1893年 リトグラフ Divan Japonais, 1893, Lithograph
右下/《ジャヌ・アヴリル(文字のせ前)》1893年 リトグラフ Jane Avril (avant la lettre), 1893, Lithograph
左/《エグランティエス嬢一躍》1896年 リトグラフ La Troupe de Mademoiselle Eglantine, 1896, Lithograph

第5章 私的生活と晩年

Chapter 5: Intimate Life and Later Years

最終章は、家族や知人にあてた直筆の手紙、プライベート写真、自身でデザインした招待状やメニューカードなどの貴重な資料のほか、晩年に描かれた版画作品を展示。多才にして人なつこく、周囲の人々に愛されたロートレックの人となりがうかがえます。



《ポニーのフリベール》1898年 リトグラフ
Le Poney Philibert, 1898, Lithograph

All Images courtesy of "The Firos Collection"

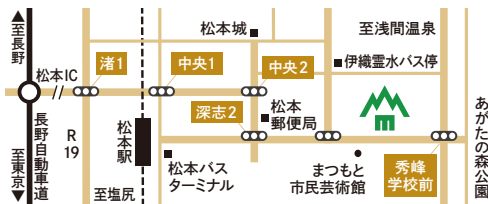
観覧料	大人		大学高校生	
	窓口	電子チケット	窓口	電子チケット
当日券	1,600円	1,500円	1,100円	1,000円
前売券	1,400円		900円	

- 前売券の取扱いは1月17日(金)まで ●電子チケットの販売と使用は3月30日(日)まで ●中学生以下無料、障がい者手帳携帯者とその介助者1名無料
- 20名以上の団体は各200円引き(当日窓口販売のみ) ●大学高校生は、観覧当日、学生証の提示が必要

プレイガイド

窓口販売 松本市美術館

電子チケット 松本市美術館公式HPから【使用を含め3月30日(日)まで】



駐車場には限りがございますので、自家用車以外のご来館にご協力をお願いします。

- JR松本駅からぐるっとまつもとバス・横田信大循環線5分【松本市美術館】下車。またはタウンズニューカー(市内周遊バス)東コース7分【伊織霊水(美術館北)】下車、徒歩5分 ●JR松本駅、松本バスターミナルから徒歩約12分
- 長野自動車道松本ICから車で約15分

松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

展覧会の最新情報や電子チケットのご購入(使用を含め3/30まで)は、こちらから▶▶



〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22 TEL. 0263-39-7400 <https://matsumoto-artmuse.jp>